

八千代市教育委員会会議録
平成29年9月第6回定例教育委員会

1 期 日 平成29年9月20日(水)
開 会 午後1時30分
閉 会 午後2時2分

2 場 所 教育委員会庁舎大会議室

3 出 席 者

教 育 長	加 賀 谷 孝
委 員	石 井 伸 一
委 員	須 堯 福 美
委 員	佐 藤 志 津
委 員	川 嶋 一 永

4 事 務 局

教 育 次 長	大 澤 紀 子
教 育 総 務 課 長	斎 藤 仁
学 務 課 長	相 馬 剛
指 導 課 長	渡 邊 敏 雄
保 健 体 育 課 長	設 楽 憲 一
教 育 総 務 課 主 幹	蕨 茂 美
学 務 課 主 幹	兒 玉 健 司
指 導 課 主 幹	高 木 雅 晴
保 健 体 育 課 主 幹	加 藤 英 昭
郷 土 博 物 館 長	清 藤 一 順
少 年 自 然 の 家 所 長	平 岡 広 充
教 育 セ ン タ ー 所 長	白 井 聡
適 応 支 援 セ ン タ ー 所 長	稻 毛 英 三
青 少 年 セ ン タ ー 所 長	斎 藤 新 一
学 校 給 食 セ ン タ ー 所 長	平 田 博 史

5 開 会

○加賀谷教育長 ただいまから定例教育委員会を開会いたします。議事の進行を行う委員の指名を行います。八千代市教育委員会会議規則第20条の2の規定により、教育長において、石井委員を指名いたします。石井委員、よろしく願いいたします。

6 署名人の指定

○石井委員 それでは、署名人の指定を行います。加賀谷教育長のほか、須堯委員にお願いしたいと思います。

○須堯委員 わかりました。

7 前回会議録の承認

○石井委員 平成29年8月第5回定例教育委員会会議録の承認につきまして、質問がございましたらお願いします。

<質問なし>

○石井委員 では、お諮りいたします。平成29年8月第5回定例教育委員会会議録を承認することに、ご異議ございますか。

<異議なし>

○石井委員 ご異議なしと認め、平成29年8月第5回定例教育委員会会議録は承認されました。

8 教育長報告

○加賀谷教育長 定例教育委員会教育長報告は、3項目ございます。

はじめに、第4回八千代教育サミットについてご報告いたします。

8月16日、八千代市市民会館において、第4回八千代教育サミットを開催いたしました。このサミットは、教育を核とした地域社会の構築を図ることを目的として、平成26年度から実施しております。

今年度は「学力の向上」をテーマに、市内の公立小・中学校、県立高等

学校，私立高等学校，県立八千代特別支援学校のそれぞれの校長，そして，市内にある大学２校の関係者が一堂に会して，グループ協議の中で熱の入った議論を展開しました。今後，さらに連携を深められるよう，内容の充実を図ってまいります。

次に，第３１回学校スケッチ展についてご報告いたします。

「児童生徒の豊かな情操を養い，図工・美術教育の充実を図る」ことを目的として，第３１回学校スケッチ展を８月１８日から８月２０日までの３日間，オーエンス八千代市民ギャラリーにおいて開催いたしました。今年度は小学生，中学生を合わせて１，３４１点の優れた作品が出品されました。３日間の期間中，３，８６０名の参観者がありました。

最後に，八千代市科学作品展についてご報告いたします。

９月１６日・１７日に平成２９年度八千代市科学作品展を市民体育館で開催いたしました。

秀明大学や東邦大学の学生，県立八千代西高等学校や市内外の小中学校の先生，中学生の有志，関係機関や協賛団体による科学実験体験コーナーや科学実験ショーが多数開催され，来場者はスタンプラリーを行いながら，科学の楽しさを実感することができました。

２日間の来場者数は，１，８３９名でした。なお，優秀作品１９点を八千代市代表作品として県の科学作品展に出品いたします。以上で，報告を終わります。

<質疑・応答>

○須堯委員 感想です。科学作品展につきましては，昨年も見させていただきまして，体験ブースで，有志で参加している村上中学校の生徒に「これやってみませんか」と声をかけていただいて，「ミリオンスプーン」という実験を体験しました。隣の人はいまうまくできているのに，私は全然できなくて，やろうと思えば思うほどできなくて，若い人ではないとだめなのかしらと話していました。明日は孫が来ると言っていたから孫も連れて行こうと思うくらい，良い体験と科学に対する興味関心がいっぱい集まった作品展でとてもよかったです。

○川嶋委員 感想です。科学作品展をはじめて見に行かせていただきまして，びっくりしました。これが小・中学生かという感覚でした。作品もすごいし，論文も小・中学生が書かれたとは思えないくらいとても熱心な感じでした。驚いたのが，「雨に濡れない傘の角度」という論文があって，普段我々は全

く関係なく歩いているのですけれども、それを論文にして発表するというのはすごいと思いました。中学3年生がこのような論文を発表したというのは、八千代市の科学の勉強の中で、先生方がそれだけの指導をされているのだろうと思いますし、将来的に八千代からノーベル賞を受賞する子どもたちが出てくれるのではないかと考えて楽しんで観させてもらいました。

○須堯委員 重ねてすみません、科学作品展の事ですが、八千代市は若い先生が増えていて、スタッフとして来場者に作品の説明をして、演じてみせてくれました。作品を触ってはいけないからただ見ているだけだと、どのような工夫がしてあるのかわからないですが、実際に動かしてみてくれると、それがよくわかります。そういうスタッフの先生方がたくさんいらして、支えてくださっているのをとても嬉しいことだと思いました。

しかしながら、そのスタッフの方は手弁当で来てくださっているということで、何か予算化できないのかということをお願いしながら帰った次第でございます。感想に付け加えて、来年の課題といたしますか、これからの課題なのではないかと思いました。

○石井委員 科学作品展を市民体育館でやるようになってから、企業と大学生・高校生と中学生もそうですが、色々なブースを出していただいて、やはり作品をみるのは楽しいですが、来場者が色々な楽しみを持って来てくださっているというのがすごく感じられるので、本当にありがたいと思います。その作品展が年々盛り上がってきているのですけれども、ちょっと耳にしたのが、「理科の甲子園」みたいなものがあるって、そこで八千代の子どもたちがだいぶ活躍したというのを伺ったので、もし、おわかりの先生がいらっしゃいましたらその点を教えていただければと思います。科学作品展の生徒から、活躍する子どもたちが育っているのではないかとこのころありますので、内容がわかれば教えていただきたいと思います。

○指導課長 「科学の甲子園」というものがございまして、有志の参加ということで東高津中学校の遠藤校長先生が中心となって、八千代市の理科好きの中学生を集めて、その大会に出場したものでございます。これまでも八千代から出場しておりましたが、なかなか良い成績を残せませんでした。今年度につきましては、論文の部で1枚のA4の紙を使って、強度を強くするにはどのようにすればいいかという課題がありまして、その課題の得点が八千代市のチームが一番高いということでした。県内から出場している学校は、

私立の中学校が多いのですが、八千代市は公立の中学校の中でも非常に良い成績をおさめて、出場したチームの中でトップの成績だったということを知っています。他の競技とトータルすると、強豪校もあり、なかなか力を発揮できなかったということなのですが、子どもたちにとってはとても良い経験で今後も続けていきたいということで聞いております。

○石井委員 科学作品展を通して、それをきっかけに色々な活躍をしていただければと思います。

あともう1つ、教育サミットのことで、当初から見させていただいていますが、回を重ねるごとに高校の校長先生たちの力強い発言が見られるようになり、ベテランのような雰囲気でありながら、よそよそしい感じではなく、和気あいあいとした良い雰囲気だと本当に感じました。

教育サミットのほかにも、小・中学校、高校・大学が公私を越えて色々なところで関わることがあると思いますが、その実践例というのが耳に入っていないので、この1年を通じて、小・中学校、高校・大学が連携して、八千代市内の色々なところで何か行っているということが教育サミットをきっかけにわかると嬉しいです。

9 報告第1号について公開とするか(議決)

○石井委員 それでは、報告に入る前に、本日予定されています、報告第1号「専決処分の報告について」は、八千代市教育委員会会議規則第7条の2第1項第3号「個人に関する情報を含み、会議を公開することにより個人の権利利益を害するおそれのある事項」に該当するものとして、非公開とすることができるとあります。

非公開の会議とすることにご異議ございますか。

<異議なし>

○石井委員 出席者全員の議決により非公開の会議といたします。

非公開の会議につきまして、報告第1号の審議を、その他のあとに繰り下げることについてご異議ありませんでしょうか。

<異議なし>

○石井委員 それでは、報告第1号を、その他のあとに繰り下げます。

10 議 事

議案第1号 附属機関の委員の委嘱について

○教育総務課長 議案第1号について提案理由の説明

(概要)

提案理由：委員の任期満了に伴い、次期の委員を委嘱いたしたい。

〈質疑・応答〉

なし

○石井委員 議案第1号について採決を求める。

〈異議なし〉

採決の結果、議案第1号は原案のとおり承認されました。

11 そ の 他

○教育センター所長 全国学力・学習状況調査についてご報告いたします。

全国学力・学習状況調査の結果につきましては、9月11日から小中学校全国学力・学習状況調査結果分析委員会を開催し、分析を進めています。

分析委員会では、八千代市の児童・生徒の学力の状況や課題の把握、児童・生徒の学習意欲・学習環境・生活環境や学校の指導方法に関する取組、これらの状況と学力の関係など多面的に分析を行います。本市の課題を明確にし、さらに学力向上を図っていきたいと考えています。

また、各校における児童・生徒の結果につきましても、小・中学校で連携を図りながら分析・考察を行い、学習指導の改善に役立てるよう、検討しているところでございます。

結果の公表につきましては、昨年度同様、全市的なものについては教育委員会のホームページで、各学校の結果及び考察、改善点については保護

者に向けて紙面で公表する予定です。

続きまして、初任者・若年教員研修実施状況についてご報告いたします。

初任者宿泊研修は、8月28日・29日に少年自然の家で行いました。研修内容は、初日は「自分の故郷の紹介」「キャンプファイヤー」「野外炊事」「テント宿泊体験」、2日目は「普通救命講習」、若年教員研修会Ⅰと合同の「ウォークラリー」研修などを行いました。まだ残暑の残る2日間でしたが、研修を自主的に運営しながら、真摯に取り組む姿がありました。研修生からは「八千代がもう1つの故郷となるように頑張りたい」「子どもたちの宿泊研修の指導に役立てたい」といった感想がありました。

次に、2年目対象の若年教員研修会Ⅰと3年目対象の若年教員研修会Ⅱです。どちらも、8月中に3回の研修を実施いたしました。

若年教員研修会Ⅰでは、「不祥事根絶研修」「ICT機器の活用研修」「2学期に各自が行う授業研究の指導案を持ち寄る検討会」などを実施しました。若年教員研修会Ⅱでは、植草学園の堀先生のご指導による「個に応じた支援の充実」研修、2学期に各自が行う道徳の模擬授業などを実施しました。

いずれの研修においても、活発な話し合いが展開されるなど、自らの力量を高めようという気持ちを感じる研修となりました。

今後とも有意義な研修の実施に努めてまいりたいと考えております。

○学校給食センター 「Yacchi's Kitchen for Kids」についてご報告いたします。

「Yacchi's Kitchen for Kids」は、平成26年度に始まり、今年で4年目を迎え、今年も昨年と同様に7月と8月に2回開催しました。

1回目は、7月25日に今年で4回目となる「高校生による小中学生のための食育講座」を実施しました。

今年も昨年に引き続き、八千代高校の家政科の生徒20名に加え、秀明八千代高校のクッキングクラブ8名の応援をいただき、市内小学校5・6年生と中学生の34名が、たくさんの高校生と食を通して関わることができました。

メニューは「手づくりピザ」と「三色ゼリー」と「野菜サラダ」でした。高校生が考えた夏らしく色鮮やかなメニューを明るい雰囲気の中で調理しました。

参加した児童・生徒からは、「楽しかった。また参加したい」「高校生が優しく丁寧に教えてくれた」「お友達もたくさんできてよかった」などの感想がありました。

2回目は、8月24日に、「お相撲さんとちゃんこ鍋を楽しもう」と題して、春日野部屋の^{とちひりゅう}栃飛龍さんと^{とちみなと}栃港さんを招いて実施しました。

市内小学校5・6年生と中学生33名に加え、保護者の見学者11名、教育委員会ALT4名と、大勢の方の参加をいただきました。

メニューは、「ちゃんこ鍋」をメインに作りました。調理中は、2人の力士の方が各班を回り、味の確認をしながら、子どもたちと会話をしたり、手の大きさを比べたり、にぎやかな雰囲気の中で調理を行いました。

会食後の質問コーナーでは、「^{しこな}四股名の由来」や「ちゃんこ料理の種類について」等の質問があり、わかりやすく丁寧に答えていただき、日本の国技である相撲の文化に触れることができました。

参加した児童・生徒からは、「力士と料理ができてとても良い思い出になった」「初めてちゃんこ鍋を食べてみたけれどおいしかった。毎日作っている力士は凄いなと思った」「この行事に参加してよかった。また参加したい」などの感想をいただきました。

今後も、子どもたちが楽しめる内容を検討し、続けてまいりたいと考えております。報告は以上でございます。

○郷土博物館長 郷土博物館から第2回企画展の実績及び第3回企画展の計画について報告させていただきます。

まず、平成29年度第2回企画展「村上綱清と米本城」の実績ですが、今回は、米本城伝説や村上綱清にスポットを当て、戦国時代の八千代市域の様子を紹介して地域の歴史理解を深めていただきました。

会期は7月19日から9月3日までの41日間で、会期中の博物館利用者数は3,242名でした。

関連行事として、講演会「米本城主村上綱清と^{はらうじ}原氏」を7月30日に県立四街道高等学校校長 外山信司先生を講師に開催し、参加者数はこれまで最多の133名でした。

また、8月26日の「親子甲冑^{かっちゅう}試着体験」では、当世^{とうせいぐそく}具足の試着の親子体験を開催し、計27名の参加があり、楽しんでいただきました。

次に、第3回企画展「八千代三万年の足跡」についてですが、市制施行50周年の節目に、八千代に人々が暮らしを営み始めてからの約3万年の歴史を見つめ、今日に至るまでの特に重要な出来事等10項目を選び、展示するとともに、展示解説書を刊行いたします。

展示解説書は13年ぶりに作成しますが、現在、校正作業等を進行させており、刊行後には、関係機関への配布や市民の方々に頒布を行い、八千代の歴史を理解するための資料としていただく計画であります。

なお、併せて市となって50年間の八千代市の変貌について、写真資料により紹介する、「写真で見る八千代の半世紀」を開催いたします。

会期は10月3日から11月26日で、関連事業として10月15日に、国立歴史民俗博物館館長で、本館博物館協議会副委員長をお願いしている久留島浩先生に、「村から見た近世の八千代」という演題のご講演をいただきます。以上でございます。

〈質疑・応答〉

○佐藤委員 「Yacchi's Kitchen for Kids」ですが、私の友人も参加したようです。給食センターの見学とか試食会というのはよく耳にするのですが、給食センター自体を開放して、みんなで何かを作る、それも、ただ作るだけではなく、お相撲さんや高校生と一緒にということ、異文化交流と言ったら変なのですけれども、そういう事が組み込まれていて、食への興味が増す良い企画だと毎回思っています。これからも精力的に続けていただきたいと思います。よろしくをお願いします。

○須堯委員 初任者研修会宿泊研修でテント設営というのがありますが、ある校長先生がテントで寝るのは不安だとおっしゃっていましたが、テント設営はスムーズにいきましたか。テントに泊まると背中が痛いというようなことはないのですか。

○教育センター所長 指導員の指導もよく、各グループ約20分足らずで設営はできたということです。寝心地に関して言いますと、芝生の上でしたので、芝生がちょうど良いクッションになりました。天候にもよると思うのですが、段ボール等を下に敷かなくても、芝生の上にシートを敷いて寝ると、

ちょうど良いクッションになるのではないかと思います。

○石井委員 第2回企画展の関連行事の講演会ですが、参加者最多人数更新おめでとうございます。私も拝見させていただいたのですが、とても見やすい展示で、楽しく拝見させていただきました。第3回企画展も3万年というとても長いスパンの話なので、興味があります。講演会等が、盛況になることをお祈りします。

(以下、報告第1号は、非公開の会議)

12 報 告

報告第1号 専決処分の報告について

○教育総務課長 損害賠償額の決定及び和解について報告
(補足説明)

○教育総務課長 報告第1号につきまして補足説明をさせていただきます。

本件は、八千代市立みどりが丘小学校において、教職員が刈払機による草刈り作業中、石が飛び、走行してきた乗用車に当たり、運転席後ろの窓ガラスを割ったことに対する損害賠償でございます。

本件につきましては、先ほどの報告のとおり、平成29年9月7日をもって和解しております。説明は以上でございます

<質疑・応答>

なし

○石井委員 報告第1号「専決処分の報告について」は、本日の会議内容において、会議録を公表することにより、個人の権利利益を害する内容が含まれていないため、会議録の承認後に公表することについてご異議ございませんでしょうか。

<異議なし>

13 閉 会

○加賀谷教育長 以上をもちまして、本日の定例教育委員会を閉会いたします。